ほろのべ 議会だより

北緯45度のまち

第49号
発行 幌延町議会
編集 議会報発行特別委員会
電話 01632-5-1111
FAX 01632-5-2971

第5回臨時会（10月23日）

○一般会計補正予算

国の第1次補正予算によるもので地域情報通信基盤整備事業で9億6千6百万円、ロータリー除雪機整備費で3千5百万円、幌延小学校太陽光発電導入費で3千3百万円、合計10億3千4百万円の追加予算となった。

（質疑）

問 ロータリー車の整備費とは修理なのか更新なのか。

答 現在2台を保有しているがこの内1台が修理不能で更新をする事とした。

問 今回の補正予算に新型インフルエンザ対策関連予算が計上されていないが今後どう考えているか。

答 10月1日にこの対策本部を立ち上げ健康危機管理室を設置し、22日には医療従事関係者への接種を行い今後もワクチンの納品状況を見て実施をしていく。また生活保護世帯、非課税世帯の方には国が示している優先順位者に該当する方には助成していきたい。

第6回臨時会（11月20日）

○財産の取得について

ロータリー除雪車の契約

○町長、議会議員、及び町職員の給与に関する条例等の一部改正について

国の人事院勧告に基づき期末、勤勉手当を0・35ヵ月分、給与を0・2%それぞれ削減する条例を議決した。

ボランティア活動

秋のクリーン作戦に参加

10月2日に行なわれた秋のクリーン作戦に、議会活動の一環として参加をしました。

議会としても、このような町づくり活動には積極的に参加をしていく方針です。

今後も協働のまちづくりを目指し、町民・行政・議会が一つとなって町づくりに取り組んでいけたらと思います。

第3回全員協議会

◎幌延小学校への太陽光発電導入整備事業について

昨年7月に国が閣議決定した「低炭素社会づくり行動計画」に基づき今年4月の経済危機対策でのスクール・ニューデール構想の一環として幌延小学校敷地内に発電量約20KWの太陽光発電パネルを設置し環境教育の推進と消費電力削減を目的とし、平成21年度補正予算で導入する。実質の町負担額は7百18万5千円。

◎救急告示診療所として幌延町立診療所建設計画を変更し病床数を19床とする。

今年度救急医療に関する制度改正が有り救急告示診療所に対し国の特別交付税の財源措置がなされたため、平成23年度建設予定の幌延町立診療所の建設計画を見直し、病床数を15床のほか救急専用病床4床を増設する。

尚、延床面積は当初の計画通りで、救急対応のためにCT診断機器の導入も検討する。

◎地デジ難視聴対策のため「地域情報通信基盤整備事業」を実施

平成23年7月より地デジ放送本格化に伴い幌延地区難視聴対策のために光ファイバー網を全戸に導入し在宅健康管理サービスや行政防災情報サービスなど高度地域情報基盤の充実をはかる。

（質疑）

問 余剰電力の売電価格は年間どの程度の予定か。

答 日照条件や立地条件によって変わるが40万円程度と電気料削減分と合わせて年間60万円程度と思われる。

問 救急告示診療所による4床増床で医療スタッフの人数に変更はあるのか。

答 当初の基本構想どおりで変更はありません。

問 通信機器の高齢者利用促進対策は。

答 興味の沸く放送を流し、機器に触れる回数を増やすことにより少しずつ慣れていただきたい。

新年明けましておめでとうございます。

私達議員も就任から早くも2年10ヶ月が経過し、昨年は世界的不況の中で始まり、8月の総選挙での政権交代と激動の一年でした。

町としても国の緊急対策事業等で思い掛けない事業が出来ましたが、町民の懐は益々厳しくなっています。議決機関たる町議会としては引き続き町民皆様の更なるお力添えとご助言を戴き、町民重視の議会運営を誓うところです。

今後も皆様のご理解とご協力を賜りますようお願いし新年のご挨拶といたします。

幌延町議員会会長
鷲見 悟

幌延町議会議員一同